

**製品名: HTRA2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82268**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48.8kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HTRA2
別名	OMI; MGCA8; PARK13; PRSS25
遺伝子 ID	27429.0
SwissProt ID	O43464
免疫原	大腸菌で発現したヒト HTRA2 (AA: 278-458) の精製された組み換え断片。

**背景**

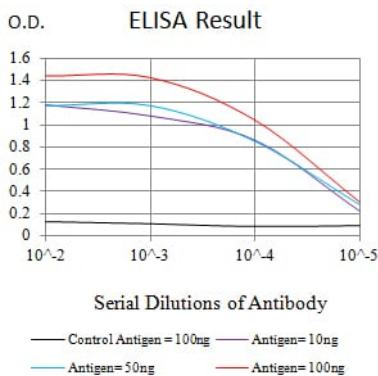
この遺伝子はセリンプロテアーゼをコードする。このタンパク質は小胞体に局在し、選択的スプライシングを受けたミトゲン活性化プロテインキナーゼ 14 と相互作用する。また、ミトコンドリアにも局在し、アポトーシス刺激後に細胞質へ放出される。このタンパ

ク質は、アポトーシス阻害タンパク質であるバキュロウイルス由来の IAP リピート含有タンパク質 4 と結合することでアポトーシスを誘導すると考えられている。このタンパク質の核局在も観察されている。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2016 年 3 月]

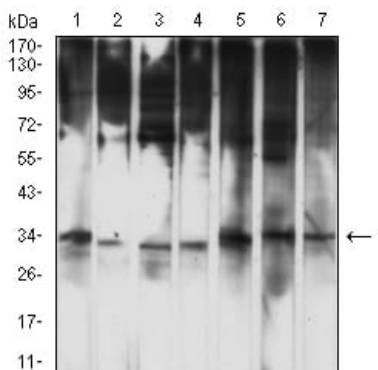
## 研究分野

アポトーシス

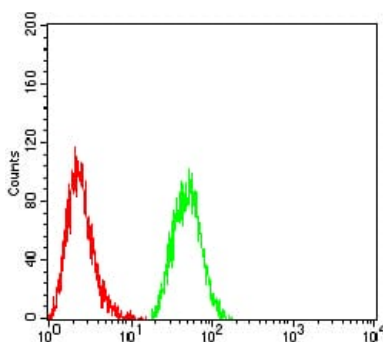
## 画像データ



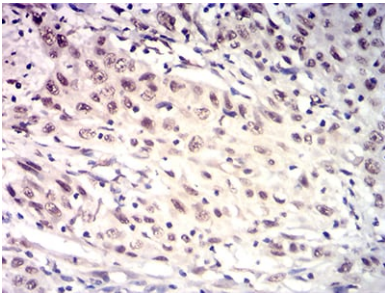
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



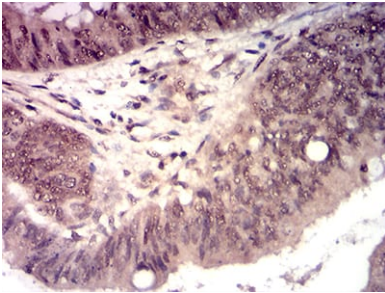
HL-60 (1)、HepG2 (2)、MCF-7 (3)、Hela (4)、PC-12 (5)、C2C12 (6)、および Raji (7) 細胞溶解物に対する HTRA2 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



HTRA2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



HTRA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



HTRA2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。